2019（平成31、令和1）年度　事業計画書

2013年4月の設立以来、7年目を迎えます。

子育てが社会とどうつながれるのか、一人の母親の視点と働く女性の視点で様々な模索を続けています。この間、行政や公共団体、企業等との協働の機会を通して、新たな発見や共感、多様な学びのチャンスに恵まれ、団体として認知され、活動への信頼も少しづつ実感できるようになりました。

2019年度は新元号のスタートと重なり、より新しい視点や価値観を活動に生かしてまいります。当団体の強みであるタイムリーで独自性の高い事業を軸に、活動や情報発信を通した多様な担い手との関係性の強化と信頼関係の確立、組織基盤の安定に注力します。

2019（平成31、令和 1）年3月

ママコミュ！ドットコム
代表　出水　眞由美

1　多様なツールを活用したタイムリーな情報発信と情報共有のつながり作り、団体のプレゼンス向上

（1）公式ホームページの運営　http://mamacomu.com/
（2）大阪府子育てメルマガ、大阪市子育てアプリ等と連動した関西一円への情報発信
（3）SNS を通じた会員、ファン拡大
・フェイスブック　https://www.facebook.com/mamacomu
・インスタグラム　https://www.instagram.com/mamacomu
・ツイッター　https://twitter.com/mamacomu
・LINE 公式アカウント　https://lin.ee/oiZW1QH
（4）防災に関心を持つ子どもと保護者による LINE コミュニティの運営
（5）先進的、独創的な事業コンペへの応募、団体活動の発表の場の開拓

2　子育て当事者の視点とネットワーク力を生かした自主事業の実施

（1）子育て中の母親を中心とした女性の自己実現、社会参加の支援
・うえほんまちママ＆キッズ Day
（2）子ども、親子を対象にした学びと交流の場づくり
・「ママコミュおやこカレッジ」に事業を集約、ブランドネームの訴求
（3）ひとり親家庭、貧困家庭を支援する団体、活動への奉仕活動
（4）子育て環境、教育環境の調査研究

3　防災への意識啓発、災害時に役立つ人とのつながり作り

（1）親子、家族に効果的にリーチする防災の仕組みを構築する「おやこ防災サロン」 に防災関連事業を集約し、特徴を生かした事業を展開、ブランドネームの訴求を図る。 35事業
・15歳以下の子どもにフォーカスした防災教育「U-15 のための防災カレッジ」 14事業
・行政、企業、学校等と連携した防災教育　21事業
・被災地支援、被災者支援を通して防災への理解と共助の促進
・大学との連携による担い手育成（大阪市立大学、大阪教育大学、大阪商業大学、大阪経済大学）
（2）防災教育の専門性を生かした防災教材制作、防災監修

4　多様な人々と共に社会課題の解決に取り組む場づくり

（1）子育て、女性の活躍支援、住みよいまちづくりへの助言、協力

・大阪市男女共同参画審議会委員　年間3回程度
・大阪市女性チャレンジ応援拠点の運営サポート　週2回、年間 100 回程度
・大阪市中央区フィランソロピー懇談会メンバー　月1～2 回、年間15回程度
・大阪市各区の子育て事業選定、審査委員　随時

5　持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献（新規）

4（質の高い教育をみんなに）
10（人や国の不平等をなくそう）
11（住み続けられるまちづくり）
17（パートナーシップで目標を達成しよう）

6　事業予算書

日本財団が運営する CANPAN ホームページにて公開しています。
https://fields.canpan.info/organization/detail/1423815867